



2027年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月5日

上場会社名 カネコ種苗株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1376 URL <https://www.kanekoseeds.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 昌彦
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部門・リスク (氏名) 長谷 浩克 TEL 027-251-1619
 管理担当
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年5月期第1四半期の連結業績（2026年6月1日～2026年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年5月期第1四半期	15,695	1.0	412	6.5	493	12.1	535	77.5
2026年5月期第1四半期	15,538	4.8	387	194.2	439	128.3	301	184.2

(注) 包括利益 2027年5月期第1四半期 866百万円 (48.8%) 2026年5月期第1四半期 582百万円 (238.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年5月期第1四半期	48.83	—
2026年5月期第1四半期	27.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年5月期第1四半期	50,586	27,202	53.8
2026年5月期	54,186	26,745	49.4

(参考) 自己資本 2027年5月期第1四半期 27,202百万円 2026年5月期 26,745百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年5月期	—	11.00	—	37.00	48.00
2027年5月期	—	—	—	—	—
2027年5月期（予想）	—	20.00	—	28.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年5月期の連結業績予想（2026年6月1日～2027年5月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	70,000	3.3	2,000	14.3	2,100	13.7	1,650	24.5	150.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年5月期1Q	11,772,626株	2026年5月期	11,772,626株
② 期末自己株式数	2027年5月期1Q	806,577株	2026年5月期	806,577株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年5月期1Q	10,966,049株	2026年5月期1Q	11,142,603株

(注) 期末自己株式数は、「株式給付信託(BBT)」が保有する当社株式(2027年5月期1Q 106,950株、2026年5月期 106,950株)が含まれております。また、「株式給付信託(BBT)」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(2027年5月期1Q 106,950株、2026年5月期1Q 106,950株)。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2026年6月1日～2026年8月31日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等を背景に個人消費が底堅く推移するなど、緩やかな回復基調が続きました。一方、物価上昇による消費者の節約志向や、米国の通商政策、中東情勢等による海外経済の不確実性に加え、自然災害による経済活動への影響も懸念されるなど、先行きについては不透明な状況が続いております。

国内農業におきましては、農業従事者の減少・高齢化や生産資材価格の高止まり等により、生産者を取り巻く経営環境は引き続き厳しい状況にあります。一方、食料安全保障への関心の高まりや、農業の省力化・生産性向上に向けた取組が進められております。野菜については、高温や降雨等の天候の影響により生育や出荷量、価格に変動がみられるなど不安定な状況が続いており、安定生産に向けた優良種苗や農業資材等への需要が見込まれる環境となっております。

このような状況のなか当社グループの業績は、施設材事業及び種苗事業が増収増益となったことなどから、売上高156億95百万円で前年同期比1億57百万円（1.0%）の増収となりました。利益面におきましても、営業利益4億12百万円で前年同期比25百万円（6.5%）増、経常利益4億93百万円で前年同期比53百万円（12.1%）増となりました。投資有価証券売却益を計上したことから、親会社株主に帰属する四半期純利益5億35百万円で前年同期比2億33百万円（77.5%）増と営業利益他と比較して増益幅は大きくなりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

種苗事業

種苗事業においては、タマネギ種子の輸出が納品スケジュールの変更により減少したものの、ネギ種子の輸出・国内販売、及びキャベツ種子の輸出が順調に推移したことから、売上高23億55百万円で前年同期比2.4%の増収となりました。利益面におきましても、セグメント利益2億71百万円で前年同期比4.5%の増益となりました。

花き事業

花き事業においては、花苗や野菜苗の需要が回復傾向にあるものの天候不順の影響により園芸農薬の需要が減少したことから、売上高14億31百万円で前年同期比1.4%の減収となりました。利益面におきましても、セグメント損失75百万円（前年同期のセグメント損失は68百万円）で損失は拡大いたしました。

農材事業

農材事業においては、東日本において長雨が続き除草剤の散布機会が減ったことや、中東情勢の影響により前期に一部前倒し需要が発生したことから、売上高82億93百万円で前年同期比3.2%の減収となりました。利益面におきましても、セグメント利益4億35百万円で前年同期比3.6%の減益となりました。

施設材事業

施設材事業においては、中東情勢の不透明感より農業資材の確保の動きが顕著となったことから、売上高36億15百万円で前年同期比12.4%の増収となりました。利益面におきましても、適正な価格転嫁が進み採算性が改善したことから、セグメント利益1億8百万円で前年同期比113.1%の増益となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産、負債及び純資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末における「資産の部」の残高は、505億86百万円となり、前連結会計年度末と比較して36億円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金や電子記録債権の減少によるものであります。

また、「負債の部」の残高は、233億84百万円となり、前連結会計年度末と比較して40億57百万円減少いたしました。これは主に買掛金の減少によるものであります。

なお、「資産の部」における受取手形及び売掛金や電子記録債権の減少、また、「負債の部」における買掛金の減少は、当社グループの事業が主に第4四半期に繁忙期を迎えることに伴うものであり、毎期同様の状況となっております。

「純資産の部」の残高は、272億2百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億56百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加や利益計上によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年7月13日の「2026年5月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2026年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,909,628	2,249,640
受取手形及び売掛金	19,912,162	14,801,410
電子記録債権	4,862,242	4,241,300
商品	10,837,496	10,211,566
未収入金	2,606,376	3,944,888
その他	346,689	498,734
貸倒引当金	△24,997	△18,989
流動資産合計	40,449,597	35,928,550
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,593,854	4,593,854
その他(純額)	4,940,193	5,536,656
有形固定資産合計	9,534,048	10,130,510
無形固定資産	251,853	194,323
投資その他の資産		
投資有価証券	3,492,416	3,869,339
その他	480,812	485,732
貸倒引当金	△21,943	△21,978
投資その他の資産合計	3,951,285	4,333,094
固定資産合計	13,737,187	14,657,929
資産合計	54,186,785	50,586,479
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,776,957	15,310,623
短期借入金	800,000	4,540,000
未払法人税等	334,479	282,673
その他	2,060,367	1,641,948
流動負債合計	25,971,804	21,775,245
固定負債		
退職給付に係る負債	411,765	418,860
役員株式給付引当金	112,096	124,050
繰延税金負債	601,298	754,044
その他	344,125	311,807
固定負債合計	1,469,285	1,608,762
負債合計	27,441,090	23,384,008
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,491,267	1,491,267
資本剰余金	1,760,773	1,760,773
利益剰余金	22,267,104	22,392,868
自己株式	△1,206,430	△1,206,430
株主資本合計	24,312,714	24,438,479
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,882,287	2,225,604
為替換算調整勘定	31,658	37,296
退職給付に係る調整累計額	518,733	500,768
その他の包括利益累計額合計	2,432,679	2,763,669
非支配株主持分	300	321
純資産合計	26,745,694	27,202,471
負債純資産合計	54,186,785	50,586,479

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
売上高	15,538,000	15,695,407
売上原価	13,103,889	13,189,860
売上総利益	2,434,110	2,505,546
販売費及び一般管理費	2,046,479	2,092,878
営業利益	387,631	412,667
営業外収益		
受取配当金	53,360	65,684
受取家賃	19,147	17,895
為替差益	—	12,577
その他	4,307	3,881
営業外収益合計	76,815	100,040
営業外費用		
支払利息	7,931	19,236
為替差損	15,444	—
その他	1,169	202
営業外費用合計	24,545	19,439
経常利益	439,901	493,268
特別利益		
投資有価証券売却益	—	330,254
特別利益合計	—	330,254
特別損失		
固定資産処分損	0	26,540
特別損失合計	0	26,540
税金等調整前四半期純利益	439,901	796,983
法人税等	138,188	261,500
四半期純利益	301,712	535,482
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	301,704	535,465

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年6月1日 至 2025年8月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年6月1日 至 2026年8月31日）
四半期純利益	301,712	535,482
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	292,581	343,317
為替換算調整勘定	△9,271	5,642
退職給付に係る調整額	△2,661	△17,965
その他の包括利益合計	280,649	330,994
四半期包括利益	582,362	866,477
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	582,359	866,455
非支配株主に係る四半期包括利益	2	21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間（自2025年6月1日 至2025年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	種苗 事業	花き 事業	農材 事業	施設材 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,299,602	1,451,689	8,569,834	3,216,873	15,538,000
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,299,602	1,451,689	8,569,834	3,216,873	15,538,000
セグメント利益又は損失（△）	259,311	△68,430	451,477	51,145	693,503

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	693,503
全社費用（注）	△305,872
四半期連結損益計算書の営業利益	387,631

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2026年6月1日 至2026年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	種苗 事業	花き 事業	農材 事業	施設材 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,355,668	1,431,300	8,293,076	3,615,362	15,695,407
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,355,668	1,431,300	8,293,076	3,615,362	15,695,407
セグメント利益又は損失（△）	271,072	△75,415	435,445	108,981	740,082

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	740,082
全社費用（注）	△327,414
四半期連結損益計算書の営業利益	412,667

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
減価償却費	123,777千円	132,414千円